

自動車がさらされる過酷な腐食環境を再現したのが塩水複合サイクル(CCT)試験です。  
主に材料評価や部品単体での試験が多い中、JTLではASSY品を作動させながら試験を実施することで、  
より実際の状況に即した評価をすることが可能です。

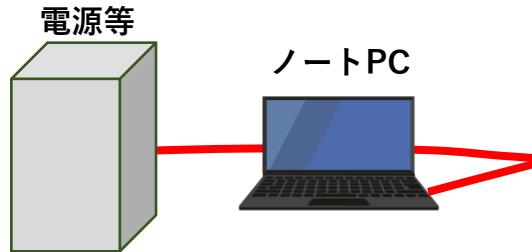
## 試験イメージ

試験体を槽内へ設置し、作動用の電線を試験機側面に開いた予備口から槽外へと配策します。

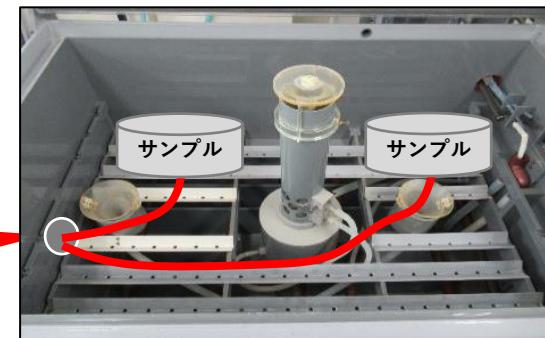
JTL所有の各種電源のほか、お客様よりご支給いただいた設備への接続も可能です。

試験実施前に設置状況の立ち会い確認も対応します。

### ●設置イメージ



試験槽内



### ●装置スペック

噴霧液：5%中性NaCl水溶液

試験温度：35or50±1°C

乾燥：RT+10~70±1°C

湿潤：RT+10~50±1°C

60~95±5%RH

試験槽内寸法：W900×H500×D600mm

### ●関連規格

- JASO M609・M610
- JIS H 8502
- JIS K 5600-7-9
- JIS C 60068-2-52

### ●前処理対応



漏電やネジ穴腐食防止のための  
コーロング加工も対応可能です

### ▼お問い合わせ先はこちら

評価技術に関するご質問・ご相談はWebのお問い合わせフォームまで

<https://jtla.co.jp/contact/01/>